



ドイツは「分散」が キーワード。～フランクフルトより～

日本航空 フランクフルト支店 土橋健太郎

みなさんは、ドイツの金融・経済の中心地である、フランクフルトの人口はどの程度とお考えでしょうか？
正解は約65万人で、日本では熊本市と同じぐらいです。

ドイツ全体の人口は約8200万人で日本の2/3程度です。規模が異なるという点ではありますが、100万人を超える都市は、ベルリン、ハンブルク、ミュンヘンの3都市だけで、人口は16の州からなる連邦国家の中で分散しています。首都はベルリンで政治・行政の中心ですが、金融・経済はフランクフルトが拠点、司法の要である最高裁判所はカールスルーエにあります。金融以外の大企業の本社も日本における東京のようにそれほど集中することなく、ダイムラーベンツはシュトゥットガルト、BMW・シーメンスはミュンヘン、ドイツテレコムはボンというように地方の中核都市に分散しており、依然として旧東西ドイツの差はあるものの、ある程度均衡が取れた発展をしています。

●ユーロ高！

私はドイツに来てまだ1年ですが、周囲のスタッフに聞くとマルクからユーロに変わるときにかなり物価が上がったようで、10年前と比較すると平均的な昼食代は1.5～2倍のようです。そして、ここ数年のユーロ高。日本から出張や観光で来独される日本人は、物価の高さに驚かれることでしょう。

そこで、安く昼食を取る方法をご紹介します。日本でもお肉屋さんでコロッケやメンチなどの惣菜を買うことができますが、ドイツのお肉屋さん（メッツゲライ：Metzgerei）では、ハムやソーセージは勿論、温かい肉料理（時には魚料理も！）をパン・パスタなどと一緒に立ち食いすることができます。これが安くて美味しいのです。少々味が濃いので、毎日食べるとなると、日本人の私達には相当つらいですが、数日滞在なさる方であれば、いろいろな店の味を楽しんではいかがでしょうか？

言葉はわからなくても、今日のおすすめ（ターゲットスケルト：Tageskarte）がありますので、それを指差せば、きっと通じるはずですよ。

●ドイツでカーニバル？

「カーニバル」というと、前回のサンパウロ支店のそばのリオが有名ですが、実はドイツ国内でもカーニバル

が行われる都市があります。「バラの月曜日」と呼ばれる日に行われる、ケルンやデュッセルドルフが特に有名ですが、フランクフルトでも仮装行列が行われる日があります。フランクフルトから電車で30～40分程度のライン川沿いにあるマインツでも大きな仮装行列（写真①）がありますので、運良くその時期にフランクフルトにお越しの際には足を延ばしてみてください（その年によって開催日が異なりますので、事前に確認された方がよいでしょう）。

また、この「バラの月曜日」の前の木曜日は、「女性のための木曜日」という日で、何故かこの日の11時11分に女性が男性のネクタイを切る習慣があります。私どもの支店では、ドイツに来て初めてこの日を迎える歴代の駐在員は、ドイツ人女性からこの洗礼を受けることになっています（私も昨年は見事に切られました）。運悪くこの日に来独されるご予約の方は、安めのネクタイをご持参ください（意外な事に、切られるためのネクタイも売られております）。

最後にフランクフルトの宣伝を。

金融・経済の中心地、フランクフルトでも、レーマー広場など歴史的建造物の観光スポットがあります。特にクリスマス・マーケット（写真②）の時期は美しく、グリューワイン（Gruehwein：赤ワインにシナモンや柑橘系スパイスを入れ、熱燗にしたもの）を飲みながら、お土産にクリスマス用の雑貨などを買ってみてはいかがでしょうか。



写真①



写真②